

◎ 木造公共施設紹介

(別紙様式1)

施設名 安曇野市 林業生産活動拠点施設「もくりゅう館」

(平成20年度繰越事業)

構造：木造平屋建て

延床面積：579.42m²

木材使用量：140.69m³

主な樹種：カラマツ、ヒノキ、アカマツ、スギ、サワラ等

施設概要： 当施設は、県産材流通施設として「信州木材認証製品」をふんだんに使用し、地域材のシンボリック木造施設として活用されています。

この施設を多くの県民の皆さんにご覧いただき、地域材を利用することで、地域の森林整備及び間伐材の搬出・利用が促進され、多様な森林づくりや地球温暖化防止等の推進に寄与するものと期待されています。

(写真)



全 景 (外壁 サワラ)



玄関ホール (内壁 ヒノキ、床 アカマツ)



ホール天井 (化粧梁 アカマツ)



会議室 (柱・梁・桁・腰壁 カラマツ)